

南山城村職員の人事行政の運営等の状況を公表します

南山城村職員の仕事条件や給与等の実態について、村民の皆さんにより一層ご理解をいただくために、「南山城村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、主に平成26年度の人事行政の運営等の状況について、そのあらましをお知らせします。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 部門別職員数の推移 (各年度4月1日現在)

部門	区分	職員数(人)					対前年増減数(人)				
		H22	H23	H24	H25	H26	H22	H23	H24	H25	H26
一般行政	議会	1	1	1	1	1					
	総務	13	14	13	10	11	1	1	▲1	▲3	1
	税務	4	4	6	6	6	1		2		
	労働										
	農水	3	3	3	3	3					
	商工				3	3					3
	土木	4	3	3	3	4		▲1			1
	小計	25	25	26	26	28	2		1		2
	民生	11	11	11	11	11	▲1				
	衛生	4	4	3	3	3			▲1		
	小計	15	15	14	14	14	▲1		▲1		
	一般行政部門計	40	40	40	40	42	1				2
	教育	3	3	3	3	3					
普通会計合計	43	43	43	43	45	1				2	
公営企業等	水道	2	2	2	2	2					
	その他	4	5	5	5	5		1			
	小計	6	7	7	7	7		1			
総合計	48	50	50	50	52	1	1			2	

※上記の表は、定員管理調査に基づく数値で、教育長を含みます。

(2) 級別職員数(平成26年4月1日現在)

一般行政職			
職務の級	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比(%)
1級	主事(補)及び定型的な業務を行う職務	0	0.0
2級	主事の職務	5	13.5
3級	係長及び主任の職務	19	51.4
4級	課長補佐の職務	6	16.2
5級	課長、課長代理及び主幹の職務	5	13.5
6級	参事、理事及び困難な職務を分掌する課長の職務	2	0.0
計		37	100.0

(3) 職員採用と退職職員数

採用者数	5人
退職者数	1人

※ 平成26年4月1日から平成27年3月31日までの採用並びに退職職員数です。

2. 職員の給与に関する状況

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率(B/A)	(参考)25年度の人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
26年度	2,940	2,475,498	51,028	398,530	16.1	16.4

(注)人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

(2) ラスパイレス指数

(各年4月1日現在)	
区分	指数
22年度	95.1
23年度	95.7
24年度	96.5
25年度	95.4
26年度	94.7

(3) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数A	給与費				一人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤労手当	計B	
26年度	45人	千円 160,224	千円 19,522	千円 57,917	千円 237,663	千円 5,281

(注)給与費は当初予算に計上された額であり、給与改定分は含みません。

特別職・議会議員や非常勤特別職の報酬・退職手当組合負担金・共済費は除いています。

給与は「手取額」ではなく、税金や保険料を差し引く前の金額です。

(注)ラスパイレス指数＝国と地方では職員構成が異なり、単純平均では給与を比較できません。そこで、地方の一般行政と国の行政職俸給表の適用職員の俸給額などを、学歴別、経験年数別に区分、職員数で加乗平均して算出した指数。国家公務員の給与を100としています。